

平成 19 年 (2007 年) 8 月

# 沖縄地方の天候

平成 19 年 9 月 3 日 沖縄気象台

天候経過	1
平均気温・降水量・日照時間の 平年差(比)と階級	2
大気の流れ	3
日々の天気図・気象概況	4 ~ 7
地上気象経過図 名護・那覇・久米島・南大東島 宮古島・石垣島・西表島・与那国島	8 ~ 9
アメダス(月平均気温・月降水量・月間日照時間) 分布図	10
極値・順位更新表 生物季節観測表	11

本件担当：沖縄気象台業務課気候・調査室  
お問い合わせ先：098 - 833 - 2186

## 天 候 経 過

2007年8月

沖縄地方は、台風や熱帯低気圧及び湿った気流の影響で曇りや雨の日が多かったが、期間はじめと終わりは高気圧の範囲内で晴れる日もあった。11日の大雨では、那覇で 427.5mm、久米島で 244.0mm の日降水量を観測し 8 月としての極値を更新した。また中旬には台風第 8 号の影響を受けた。

気温：高い

降水量：多い

日照時間：かなり少ない

上旬：期間前半は高気圧の範囲内で晴れる日が多かったが、期間後半は台風や気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多かった。旬平均気温は各地点とも平年値を上回った。金武では 3 日に 34.4 の日最高気温を観測し、日最高気温の高い方の記録を更新した。旬降水量は平年比で 24%（東）から 523%（多良間）と地点によってばらつきが大きかった。先島諸島では、降水の少ない状態が続いていたため、3 日に宮古島地方気象台は「少雨に関する宮古島地方気象情報」第 2 号を、石垣島地方気象台は「高温と少雨に関する八重山地方気象情報」第 2 号を発表した。

気温：かなり高い

降水量：多い

日照時間：平年並

中旬：期間前半は非常に湿った空気が流入しやすく、大気的不安定な状態が継続して雨や曇りの日が多かったが、大東島地方は高気圧の範囲内で晴れる日が多かった。11日は湿った気流の影響により、那覇で 427.5mm、慶良間空港で 351mm、久米島で 244.0mm、下地島空港で 134mm の日降水量を観測するなど、沖縄本島地方や宮古島地方で大雨となった。期間終わりには、沖縄の南海上を北西進した台風第 8 号の影響を受けた。

気温：平年並

降水量：かなり多い

日照時間：かなり少ない

下旬：期間前半は熱帯低気圧や湿った気流の影響で曇りや雨の日が多くなった。期間後半は高気圧の範囲内で晴れる日が多かったが、大気の状態が不安定となり、局地的に降水があった。大東島地方では 7 月下旬から降水の少ない状態が続いており、21 日と 31 日に南大東島地方気象台は「少雨に関する大東島地方気象情報」第 1 号と第 2 号を発表した。

気温：平年並

降水量：平年並

日照時間：平年並



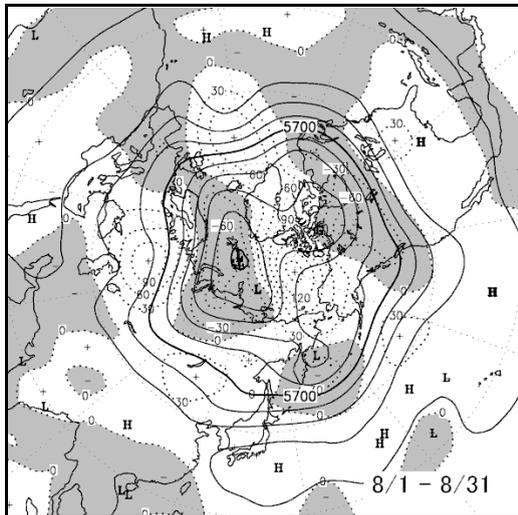
## 大気の流れ（北半球の天気図の概要）

2007年8月

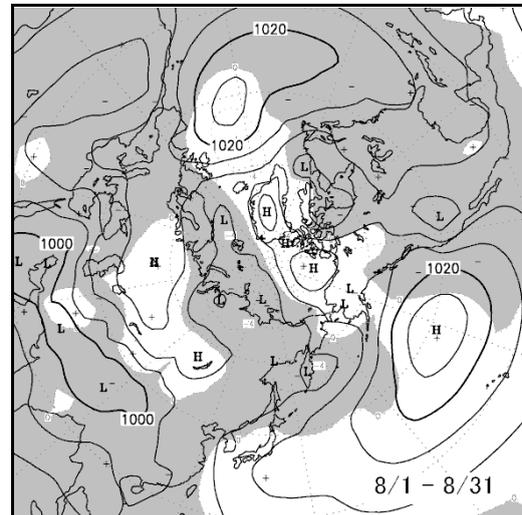
500hPa面の高度（左図）は、極付近からバイカル湖の北にかけてとオホーツク海からアリューシャン近海にかけて及びベンガル湾から台湾付近にかけて平年より低く、その他の極東域で平年より高くなった。亜熱帯高気圧は西に広がり、日本の南を中心に勢力を強めた。

海面気圧（右図）では、バイカル湖付近と日本海から日付変更線にかけて平年より高く、その他の極東域で平年より低くなった。

沖縄地方は、熱帯低気圧や湿った気流の影響を受けることが多かった。



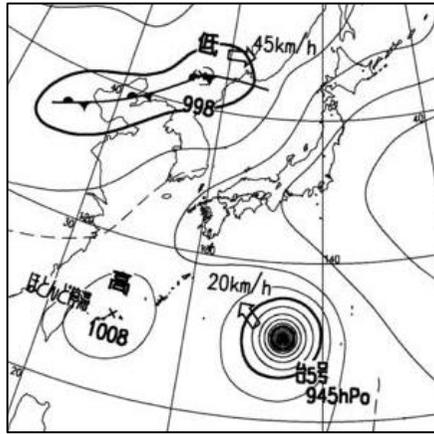
左図 北半球の500hPa面の平均高度  
等値線の間隔は実況（実線）が60m、  
平年差（破線）が30mである。  
陰影部は高度が平年より低い領域を示す。



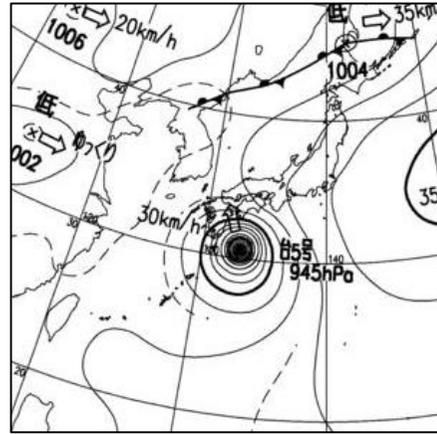
右図 北半球の平均海面気圧  
等値線の間隔は実況（実線）が4hPa、  
平年差（破線）が4hPaである。  
陰影部は気圧が平年より低い領域を示す。

# 日々の天気図（午前9時）・気象概況

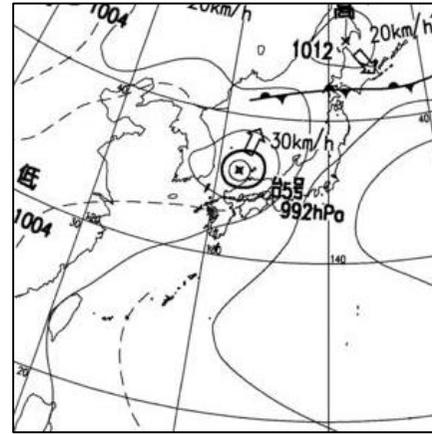
2007年8月1日～8月8日



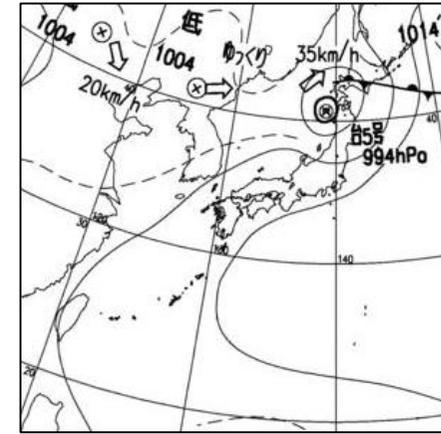
2007年8月1日  
高気圧の範囲内となる。



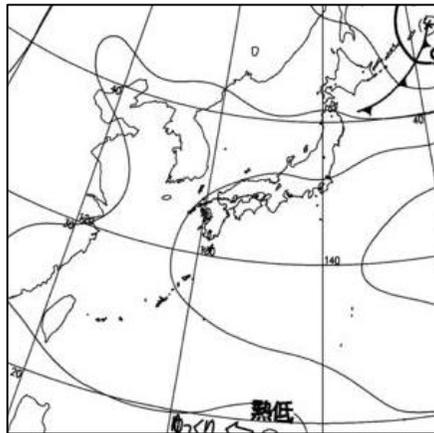
8月2日  
高気圧の範囲内となる。



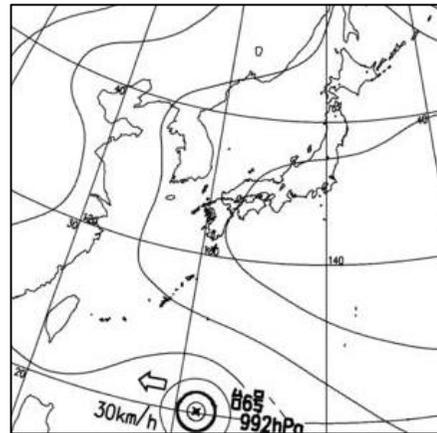
8月3日  
高気圧の範囲内となる。



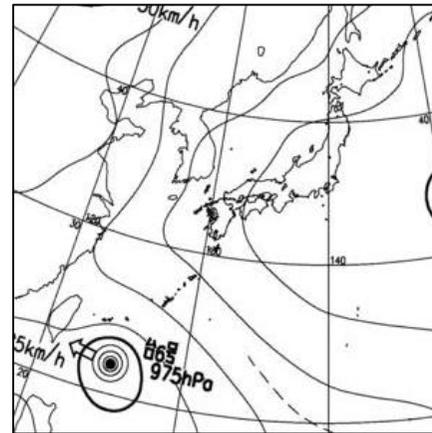
8月4日  
高気圧の範囲内となる。大東島地方は大気の状態が不安定となる。



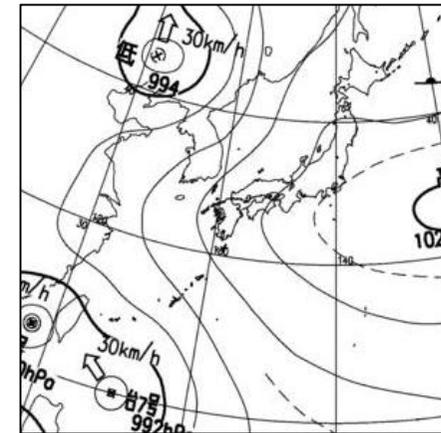
8月5日  
高気圧の範囲内となる。沖縄本島地方と宮古島地方は大気の状態が不安定となる。



8月6日  
高気圧の範囲内となる。大東島地方は気圧の谷の影響を受ける。



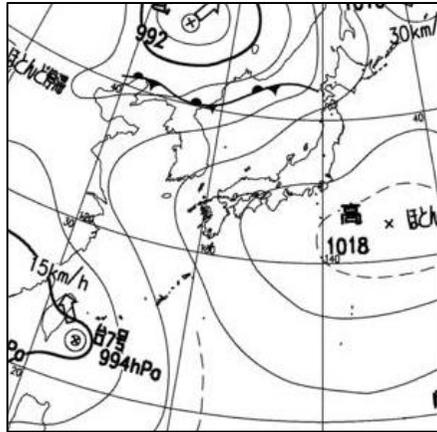
8月7日  
台風第6号の影響を受ける。大東島地方は高気圧の範囲内となる。



8月8日  
台風第6号、第7号の影響を受ける。大東島地方は高気圧の範囲内となる。

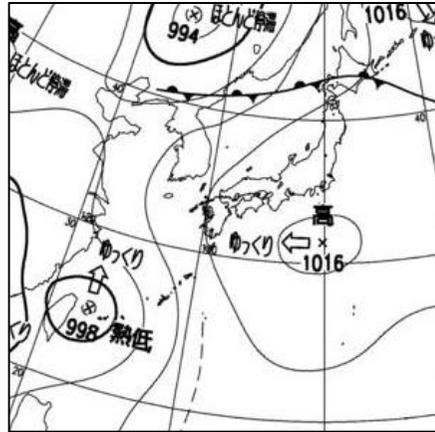
# 日々の天気図（午前9時）・気象概況

2007年8月9日～8月16日



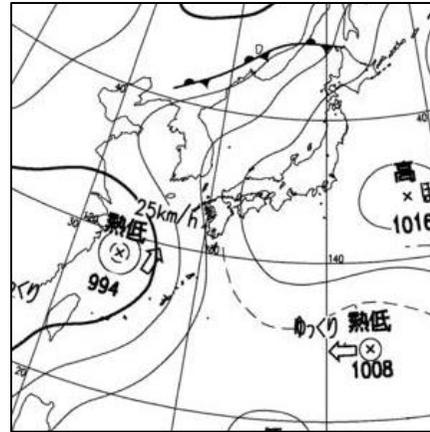
8月9日

先島諸島は台風第7号の影響を受ける。沖縄本島地方、大東島地方は大気の状態が不安定となる。



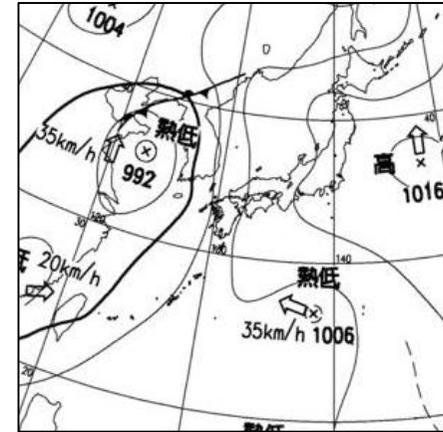
8月10日

気圧の谷の影響を受ける。



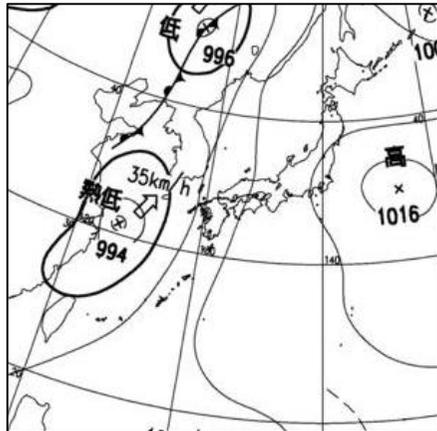
8月11日

湿った気流の影響を受ける。



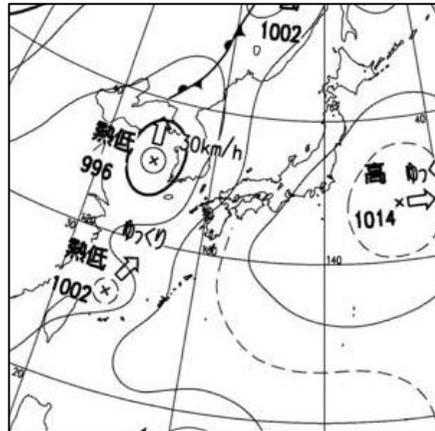
8月12日

湿った気流の影響を受ける。



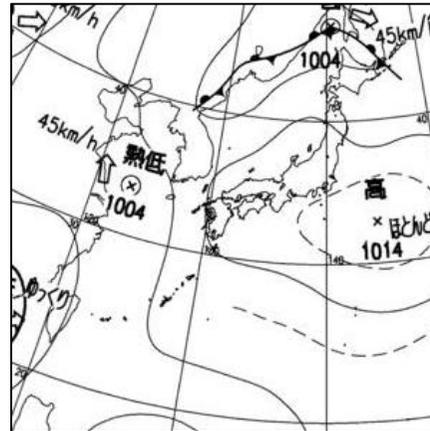
8月13日

湿った気流の影響を受ける。大東島地方は高気圧の範囲内となる。



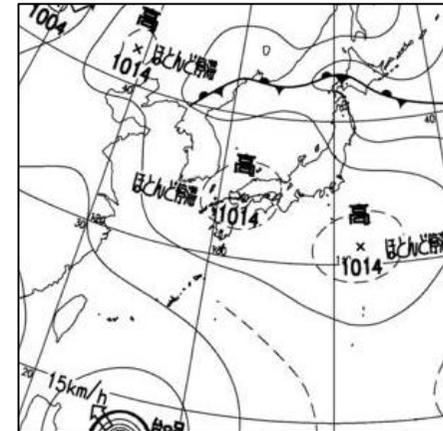
8月14日

湿った気流の影響を受ける。大東島地方は高気圧の範囲内となる。



8月15日

高気圧の範囲内となる。

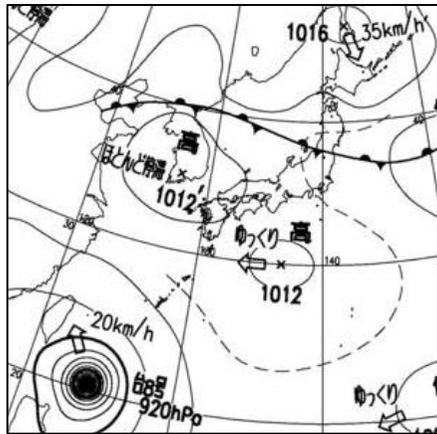


8月16日

高気圧の範囲内となる。与那国島地方は気圧の谷の影響を受ける。

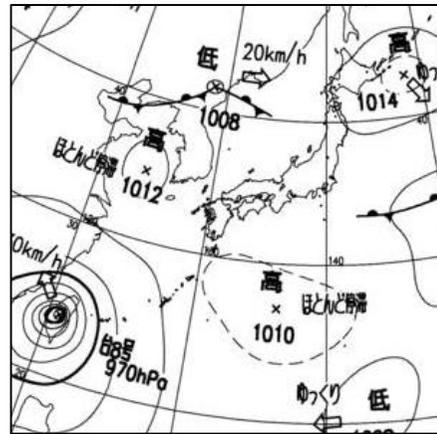
# 日々の天気図（午前9時）・気象概況

2007年8月17日～8月24日



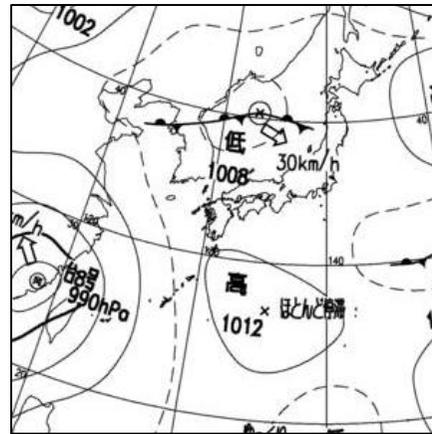
8月17日

高気圧の範囲内となる。先島諸島は台風第8号の影響を受ける。



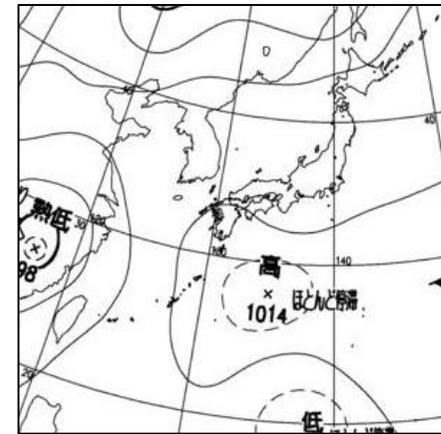
8月18日

台風第8号の影響を受ける。大東島地方は高気圧の範囲内となる。



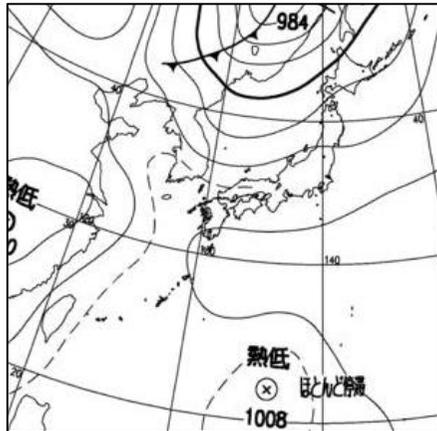
8月19日

台風第8号の影響を受ける。大東島地方は高気圧の範囲内となる。



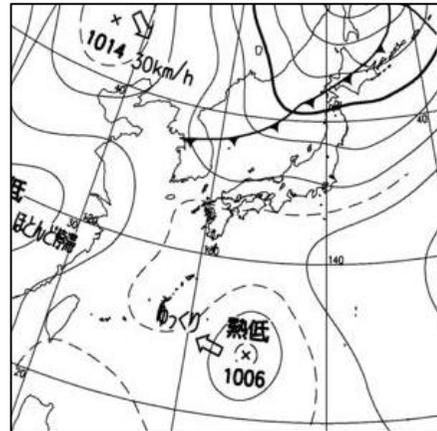
8月20日

湿った気流の影響を受ける。



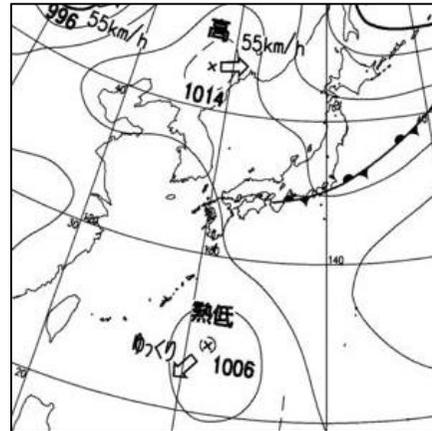
8月21日

湿った気流の影響を受ける。大東島地方は高気圧の範囲内となる。



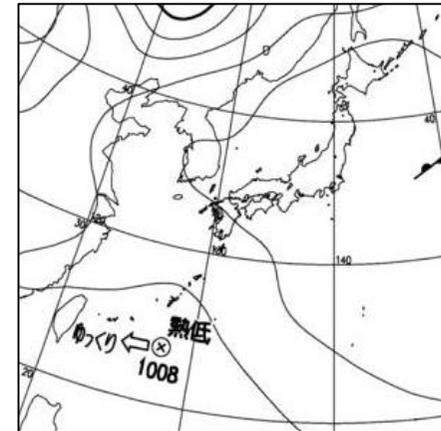
8月22日

気圧の谷の影響を受ける。大東島地方は熱帯低気圧の影響を受ける。



8月23日

熱帯低気圧の影響を受ける。

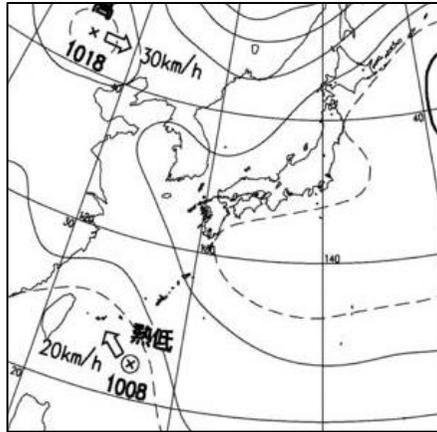


8月24日

熱帯低気圧の影響を受ける。

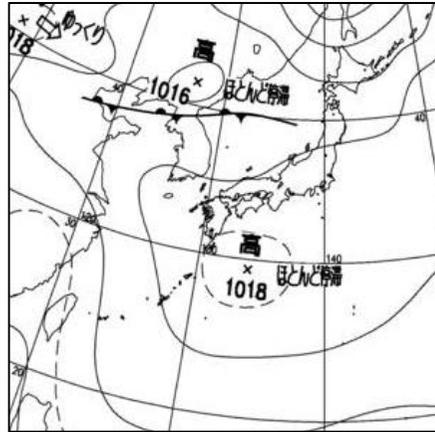
# 日々の天気図（午前9時）・気象概況

2007年8月25日～8月31日



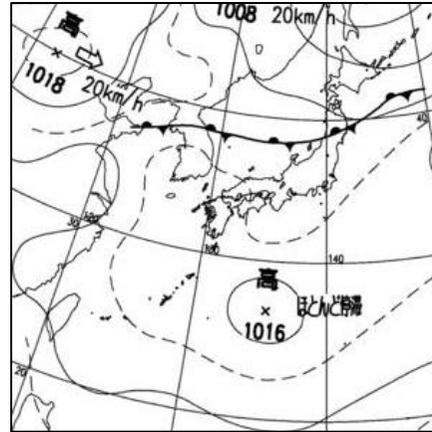
8月25日

熱帯低気圧の影響を受ける。



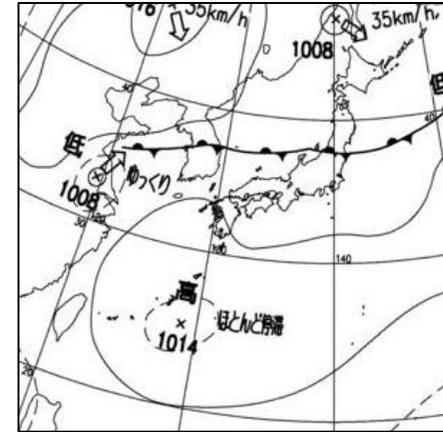
8月26日

高気圧の範囲内となる。先島諸島は高気圧のへりにあたる。



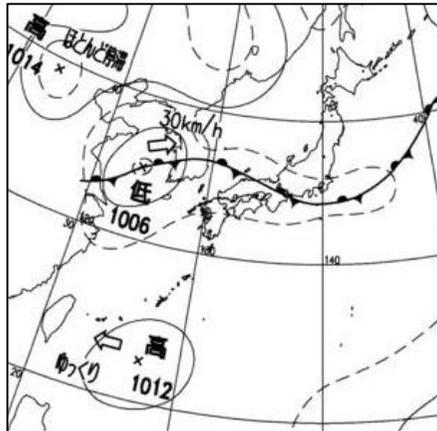
8月27日

高気圧の範囲内となる。



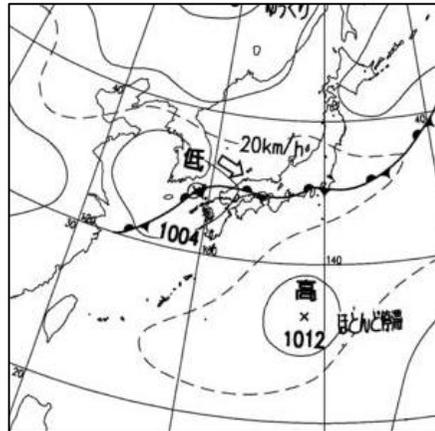
8月28日

高気圧の範囲内となる。沖縄本島地方と石垣島地方は大気の状態が不安定となる。



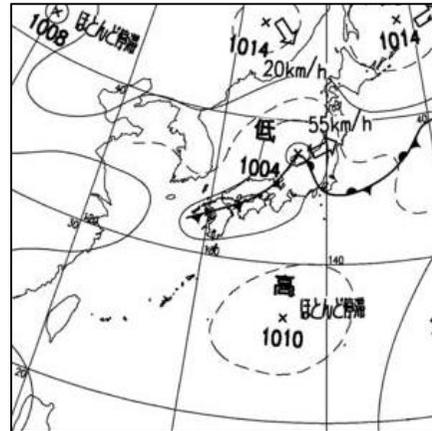
8月29日

高気圧の範囲内となる。宮古島地方は大気の状態が不安定となる。



8月30日

高気圧の範囲内となる。宮古島地方と石垣島地方は大気の状態が不安定となる。

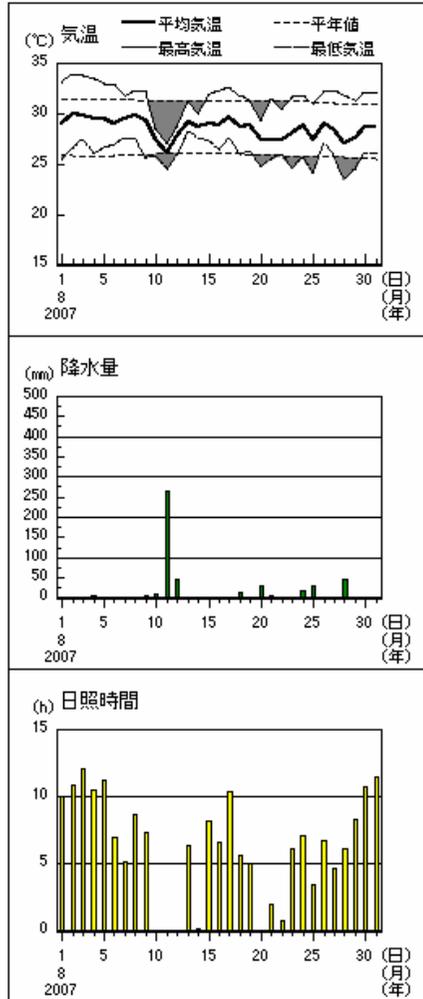


8月31日

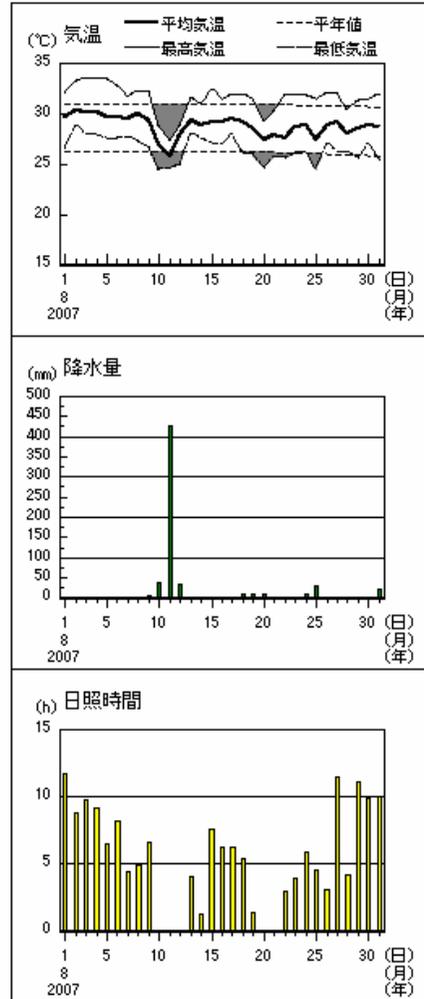
高気圧の範囲内となる。沖縄本島地方は大気の状態が不安定となる。

地上気象：2007年8月1日-2007年8月31日

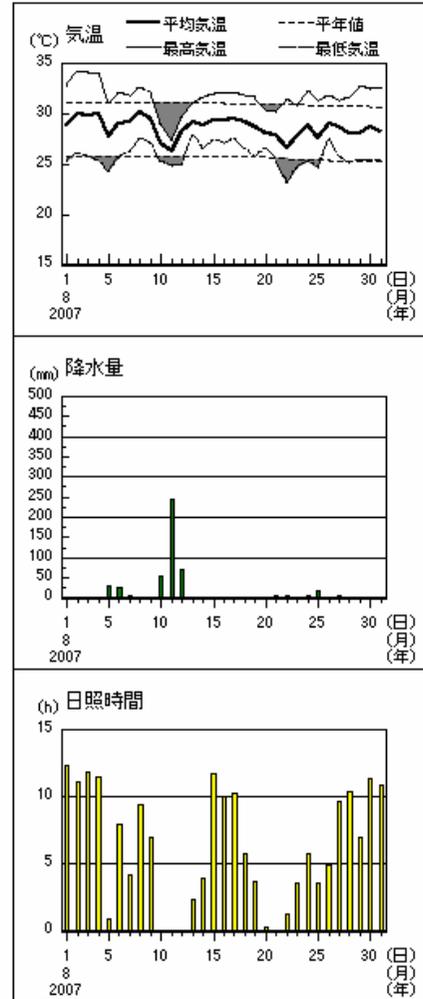
名護



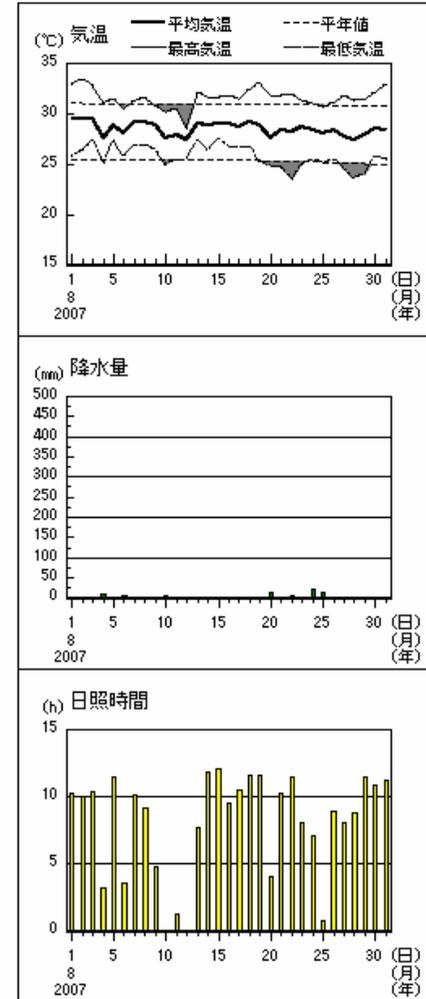
那覇



久米島

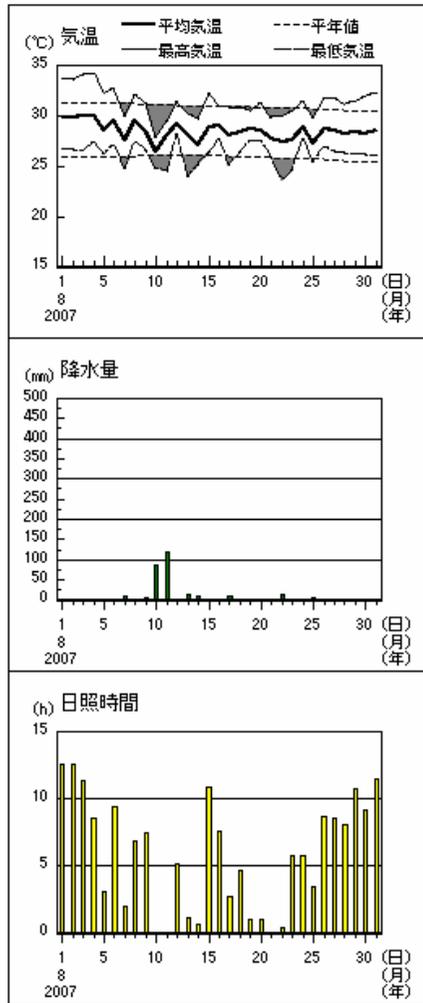


南大東島

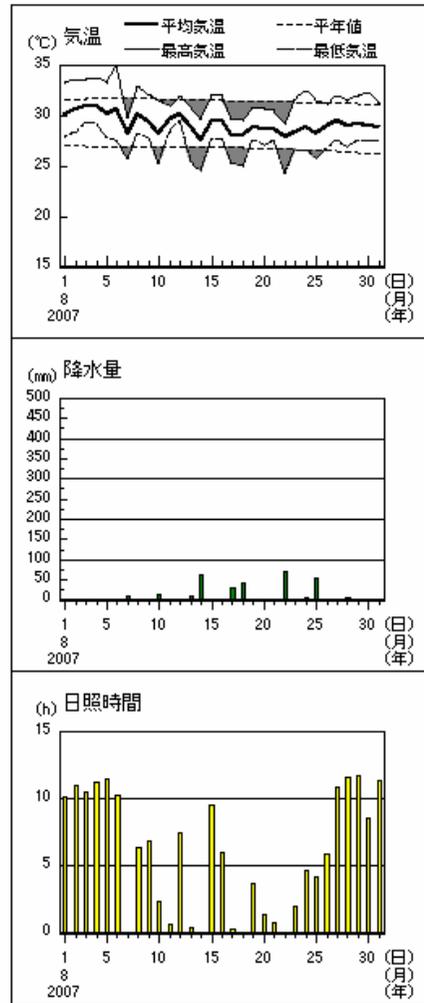


地上気象：2007年8月1日-2007年8月31日

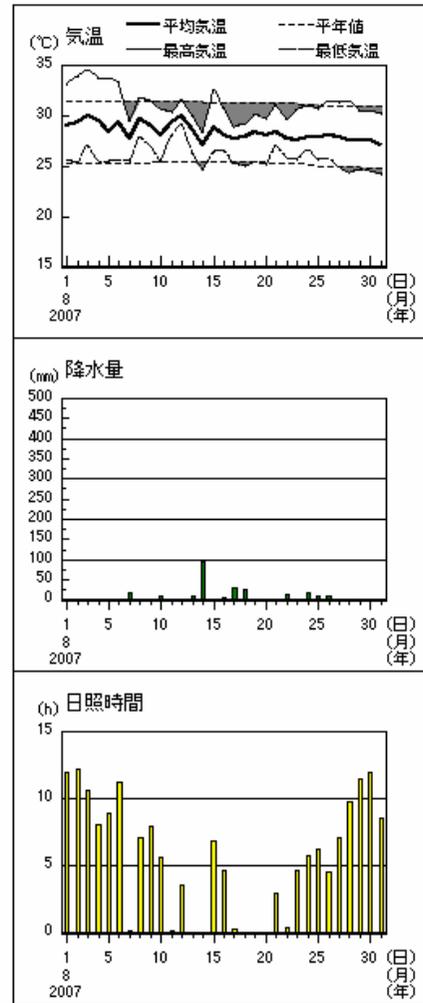
宮古島



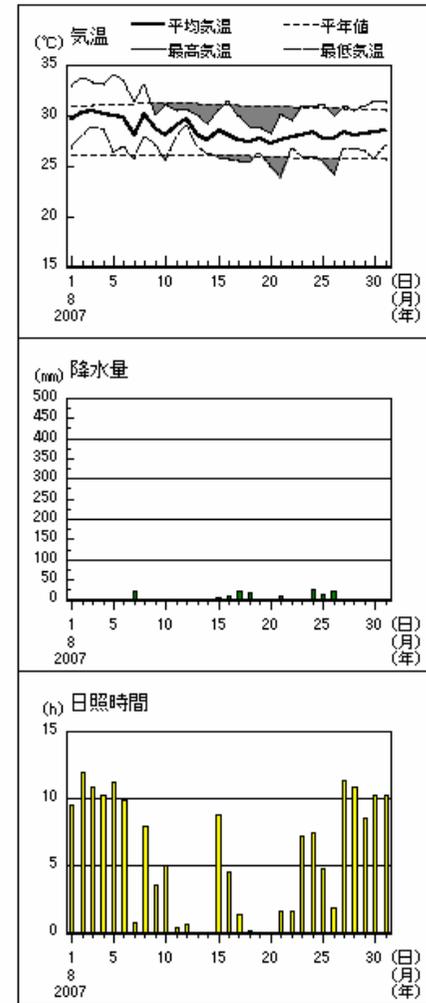
石垣島

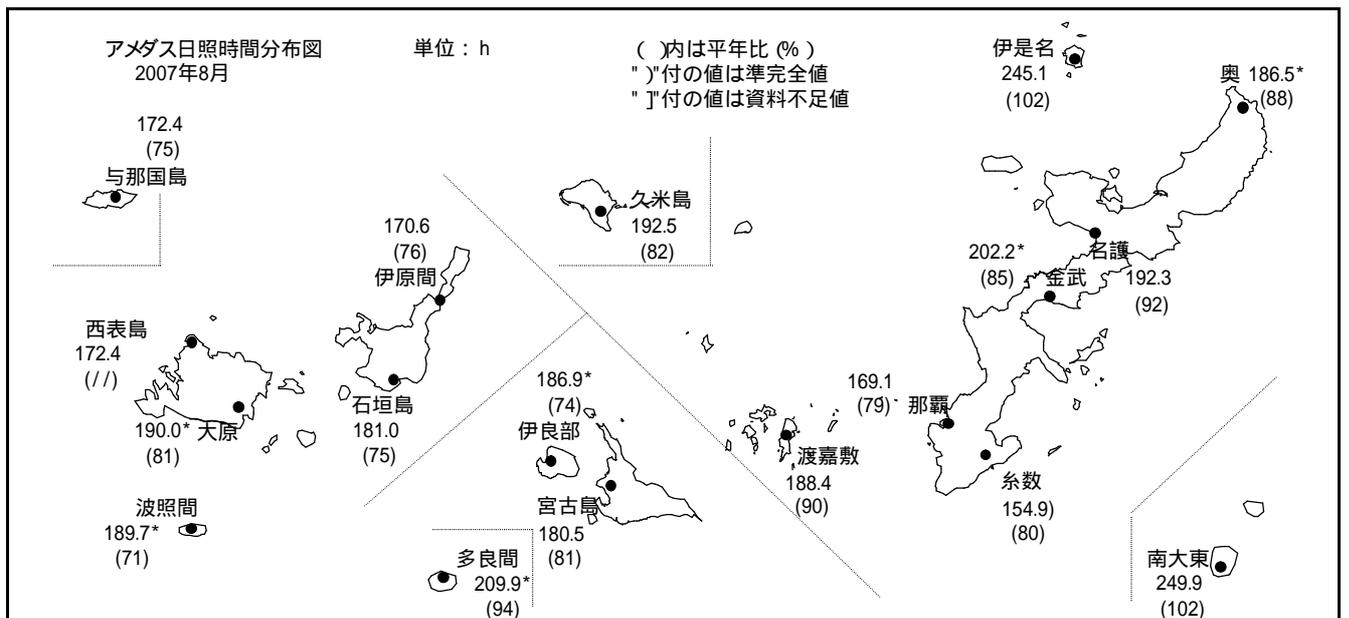
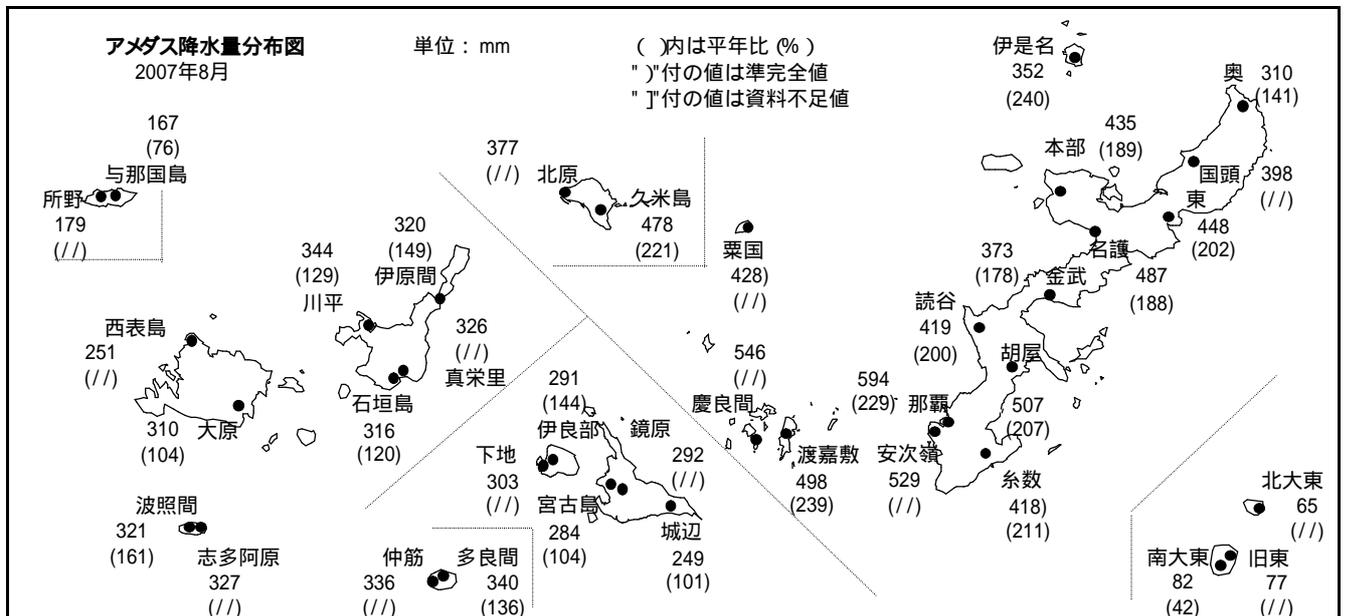
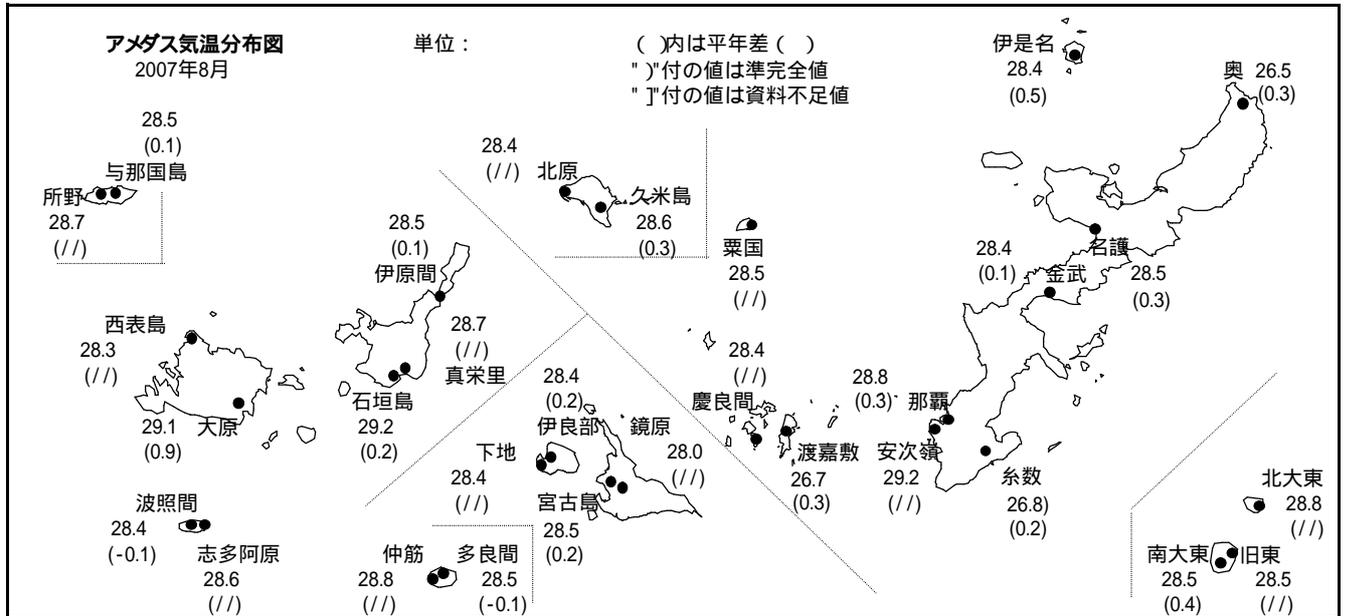


西表島



与那国島





- ・アメダス値は統計期間が短いため、気象官署の平年差(比)と異なることがあります。
- ・統計期間が短いため、平年値が無い地点があります。
- ・日照時間は日照計の種類により差が生じるため、気象官署とアメダスのデータを比較する際にはアメダスのデータを換算して比較する必要があります。なお、詳細は「2007年4月沖縄地方の天候」末尾の【参考資料】をご覧ください。  
 (\*付の値は太陽電池式日照計使用地点で、換算値を掲載しております。)

極値・順位値更新表（月）

2007年8月

官署名	要素	更新した値	観測日（月）	順位	従来極値（観測日・月）	
久米島	日降水量（mm）	244.0	2007年8月11日	1	242.7	1964年8月17日
那覇	日降水量（mm）	427.5	2007年8月11日	1	271.7	1952年8月15日
与那国島	日最低気温の高い方から（ ）	29.0	2007年8月12日	1	28.9	1998年8月15日
西表島	日最低気温の高い方から（ ）	29.2	2007年8月12日	1	28.8	2003年8月7日
西表島	日最小相対湿度（％）	45	2007年8月2日	1	48*	1958年8月16日
宮古島	日最小相対湿度（％）	45	2007年8月4日	1	46*	1971年8月14日
那覇	日最小相対湿度（％）	44*	2007年8月3日	1	44*	2002年8月24日
久米島	月最大24時間降水量（mm）	244.0	2007年8月11日	1	238.5	1996年8月12日
那覇	月最大24時間降水量（mm）	431.0	2007年8月11日	1	256.5	1984年8月19日
久米島	月降水量の多い方から（mm）	478.0	2007年8月	2	488.0	1979年8月
名護	月最大24時間降水量（mm）	266.5	2007年8月11日	3	277.0	1997年8月7日

注1：日の統計値は1位更新、月の統計値は3位更新まで記載します。

注2：\*印は同値（タイ記録）を意味します。

生物季節観測表

2007年8月

観測場所	種別（代替種目）	現象	本年発現	平年値	昨年発現	発現	最早日	最晩日
			月 日	月 日	月 日	平年差		
（1）植物								
なし								
（2）動物								
なし								